

特集2

大坪コミュニティセンター・大坪保育園複合施設完成

コミュニティセンターと保育園の複合施設は、全国的にもあまり例がなく、県内では初の施設となります。

ここでは、11月23日に落成した施設を紹介します。

昭和29年4月、市政が施行されたことに合わせ、現在の大坪コミュニティセンターの敷地にあった旧大坪小学校を改修し、市役所の業務がスタートしました。

昭和49年に大坪保育園、昭和54年に大坪公民館（現在の大坪コミュニティセンター）が建てられ、以来40年以上にわたり、多くの市民に利用されてきました。

しかし、どちらの施設も老朽化し、建て替えを検討する中で、世代間交流や地域の子育て力の促進など、地域の交流拠点として、世代を超えた多くの市民に親しまれる施設にしたいという思いから、コミュニティセンターと保育園の複合施設としました。



●問合先  
まちづくり課まちづくり推進係(0292)2114  
子育て支援課保育係(0292)2114

大坪コミュニティセンター・大坪保育園複合施設



池田区長会長と大坪コミュニティセンター吉原伴彦センター長

インタビュー

多くの役員関係者をはじめ、地域の方々の意見を聞きながら、複合施設建設促進委員22人が中心となり、最善の策を共有していくための会合を重ねてきました。

広く市民の融和を図り、心の拠り所となるような地域の活性化を願った施設が完成できたことに、感謝します。

コミュニティセンターと保育園が一緒になるという、県内初の複合施設は、乳幼児か



池田 博士さん  
大坪地区区長会長  
複合施設建設促進委員会委員長

ら高齢者までの幅広い世代がつながり、地域の教育力が向上する楽しい場として活用していきます。

これから、小学校などの周辺施設との連携を含めて、教育環境の充実がもたらす地域の発展と未来を担う人材の育成に、大きく貢献していきます。



新設されたシャワー室



明るい雰囲気玄関



新しい園舎での保育をスタートする大坪保育園の園児と保育士たち



大坪保育園  
福田 和子園長

**インタビュー**  
 保育士になって8年目で、大坪保育園に勤務しました。当時は、園歌にある『とんがりおやね』がモダンで、印象的でした。  
 園舎が狭いため、お遊戯会は公民館で行っていました。練習するのに、道具を持って、公民館まで子どもたちと歩いて行くのは大変だったことが思い出に残っています。  
 新しい園舎はバリアフリーで、子どもたちにとって優しい保育ができます。すてきな絵本コーナーがあるので、絵本にたくさん触れてほしいですね。  
 旧園舎に感謝し、新園舎でも笑顔いっぱい過ごしましょう。新園舎での1ページが始まります。楽しい思い出をたくさんつくろうね。  
**未来に向かって、いろいろチャレンジしよう！**

**施設概要**

- 所在地 大坪町甲 2863 番地 1
  - 敷地面積 6,983.61 m<sup>2</sup>
  - 構造 鉄骨造平屋建
  - 延床面積 1,517.05 m<sup>2</sup>  
 うち、コミュニティセンター 754.07 m<sup>2</sup>  
 保育園 762.98 m<sup>2</sup>
  - 事業費 5億 3,281万 1,000円
  - 建設経過
    - ▷平成 30年8月 基本設計着手
    - ▷令和元年 10月 実施設計・地質調査着手
    - ▷令和3年 1月 起工式
    - ▷令和3年 11月4日 複合施設(建物)完成
    - ▷令和3年 11月23日 落成式
    - ▷令和4年 3月 複合施設建築工事了り予定
- ※旧施設の解体工事を含む

